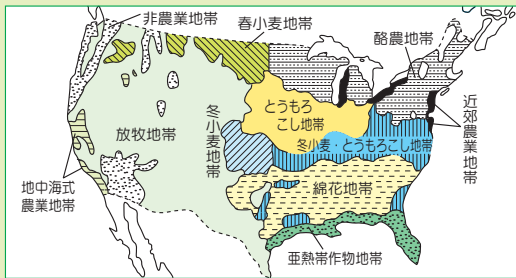
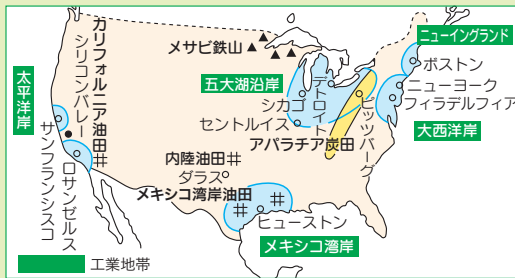


アメリカの農業地帯



適地適作＝各地域の環境に適した農業が行われる。

アメリカの鉱工業



各工業地帯の特徴をつかもう。

3 アメリカ合衆国

- 歴史** 1492年コロンブスの西インド諸島発見後、ヨーロッパの植民地。18世紀後半イギリスから大西洋岸の13州が独立。独立後、フランスやスペインの植民地を購入。19世紀に西部・アラスカへ。19世紀末にフロンティア消滅。現在は50州からなる。
- 地形**

太平洋側	ロッキー山脈。高くけわしい環太平洋造山帯の一部。
中央低地	ミシシッピ川・五大湖。プレーリーやグレートプレーンズの平原。
大西洋側	高さのやや低いアパラチア山脈。
- 気候** 大部分が温帯。中央平原に行くほど降水量は少ない。カリフォルニアなどは地中海沿岸のように、夏は乾燥、冬に降水量が多い。
- 人種と民族** 多民族国家。国民の大部分が移民の子孫。先住民はインディアンとイヌイト。人口は約3.2億人で世界第3位。黒人のしめる割合は約4000万人(13%)。メキシコなどから移り住んできたヒスパニックは年々増加しており、16%をしめる。彼らはアメリカの労働力不足を補っている。人口集中地域は北東部の大西洋岸(ボストン～ワシントン)。
- 地下資源** 豊富な資源と高い技術により世界最大の鉱工業国。

石炭	アパラチア・五大湖南岸。
石油	メキシコ湾沿岸・カリフォルニア油田。
鉄鉱石	スベリオル湖岸(メサビ)。

- 工業**

五大湖沿岸	アメリカ最大の重化学工業地帯。沿岸の鉄鉱石と石炭を五大湖の水運が結びつけて発展。
サンベルト	北緯37°より南、メキシコ湾岸から太平洋岸の新しい工業地帯。石油化学・航空宇宙産業のヒューストン・ロサンゼルス。IT関連企業が集中したシリコンバレー(カリフォルニア州)。

●多国籍企業の増加 安い労働力と資源を求め、海外進出する企業が増加。

- 農牧業** 世界の食料庫。肥よくて広大な農地に、適地適作・大規模・大量生産。
五大湖周辺…酪農
カリフォルニア…果実・野菜 ロッキー山ろく…牧畜
メキシコ湾岸…米・果実
- 貿易** 貿易額は世界有数。発展途上国への援助も積極的だが、最近は大はばな輸入超過。

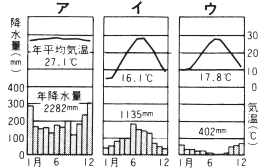
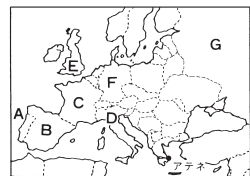
輸出	機械類・自動車・石油製品・精密機械・とうもろこし・小麦
輸入	機械類・原油・自動車・石油製品

〈相手国〉カナダ・日本・メキシコ・EU・中国・韓国など。

確認TEST

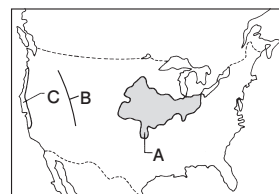
1 地図をみて、問いに答えなさい。

- 地図中のア、テネの気温と降水量を示したグラフはア～ウのどれか。



- C・Fなどの国では、家畜の飼育と作物の栽培とを結びつけた農業がみられた。これを何というか。
- ヨーロッパ連合の中では最大の農業国であり、小麦・ワインなどを輸出している国をA～Gから選べ。

2 地図をみて、問いに答えなさい。



- 地図中A地域の農作物はどれか。
ア とうもろこし イ 綿花
ウ 小麦 エ オレンジ
- 地図中B山脈の名称は何か。
- 地図中C地域の気候と同じような気候の地域を1つ選べ。
ア 日本の本州
イ イギリスの西岸
ウ 地中海沿岸
エ 中国内陸部

ANS.

- (1)ウ (2)混合農業 (3)C
- (1)ア (2)ロッキー山脈 (3)ウ

*** 合衆国は多民族国家であり、移民の国である。

*** サンベルトは、資源が豊富で労働力と土地が安価であるため発展した。